液晶AVコンポ「ウィンドウ」 LC-15AV1

Liquid Crystal Display Audio-Visual Component Kit LC-15AV1

中　尾　美智男*　　福　佐　勇　人*
Michio Nakao　　Hayato Fukusa

まえがき

大型液晶ディスプレイテレビ「ウィンドウ」シリーズは,液晶ディスプレイならではの省スペース性を活かして,見たいところで多彩な映像を楽しむことができるという，従来のブラウン管テレビではできない,新しい視聴スタイルを提案し,発売以来好評を得ている。また最近では，DVDなどのディジタルメディアの普及により,その高画質映像ばかりでなく,高音質サウンドも迫力あるスピーカで楽しみたい,といったパーソナルホームシアターに対する関心が高まりつつある。

本機は,パーソナルでも画質と音質にこだわりたいというユーザのために，15型液晶ディスプレイテレビ「ウィンドウ」を核に，高音質AVスピーカで定評あるBOSE社製のスピーカ／アンプとを組み合わせ,フロントパネルにシルバーとミラータイプの２種類のデザインを採用し,インテリア性を重視した,ファッショナブルな液晶AVコンポとして商品化した。

１．製品概要

表１に本製品の主な仕様を,**写真１**に製品外観を示す。

本機は,液晶テレビに,発売以来好評を得ている15型液晶ディスプレイテレビ「ウィンドウ」を，スピーカとアンプにボーズ社製のスピーカ「111PYS」とアンプ「1706Ⅱ」とを採用，高画質・高音質の液晶AVコンポとして開発した。

本機によりDVDなどの映画ソフトを，液晶ならではのちらつきのない高画質映像と迫力のサウンドで楽しむことが可能となった。

２．特長

（１）高画質液晶と高音質BOSEサウンドの融合

15型サイズで画素数921,600ドット（水平640×3

* AVシステム事業本部 液晶システム事業部 第２技術部

写真１　製品外観

表１　主な仕様

品名		液晶AVコンポ
型名		LC-15AV1-S（シルバー） LC-15AV1-Z（ミラー）
組立外形寸法		幅1024mm×奥行187mm×高さ371mm
組立質量		約17.1kg
テレビ本体部（LC-150F1C）		
LCD部	画面サイズ	15型（縦229mm×横305.3mm）
	表示方式	透過型TN液晶パネル
	駆動方式	TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式
	画素数	921,600ドット（縦480×横640×3）
使用光源		内部光（蛍光管内蔵）
受信チャンネル		テレビVHF1～12チャンネル, UHF13～62チャンネル
内蔵スピーカ		3×4cm：2個，φ6.5cm：1個
音声出力		3.4W
接続端子		DC入力端子（DC12V），アンテナ入力端子，ヘッドホン出力端子,S映像入力端子,映像入力端子,音声入力端子（ステレオ）（映像入力端子,音声入力端子は,テレビ出力切換機能付）色差（DVD）入力端子，DVD用音声入力端子（ステレオ）
使用電源		AC100V・50/60Hz（付属ACアダプタ使用時）
消費電力		36W（付属ACアダプタ使用時）
外形寸法		幅357mm×奥行62.5mm×高さ309.2mm（突起部含まず）
本体質量		3.4kg
アンプ部（BOSE社製　1706Ⅱ）		
定格出力		20W+20W（4Ω, 1kHz, 0.1%THD）
接続端子		ライン入力　ステレオ3系統 ライン出力　ステレオ1系統
外形寸法		幅218mm×奥行189mm×高さ218mm
質量		2.8kg
スピーカ部（BOSE社製　111PYS）		
ユニット寸法		フルレンジφ11.5cm：1個
インピーダンス		6Ω
許容入力		45W（rms） 150W（peak）
外形寸法		幅300mm×奥行132mm×高さ300mm
質量		3.3kg

付属品

LC-15AV1-S（シルバー）	LC-15AV1-Z（ミラー）
15型ウインドウ用フロントプレート（シルバー）	15型ウインドウ用フロントプレート（ミラー）
AVシステムボード,スピーカケーブル,AVシステムボードオーディオケーブル,液晶AVコンポ取扱説明書,液晶ディスプレイテレビ取扱説明書,保証書,ボーズ社取扱説明書（スピーカ／アンプ）,ボーズ社保証書（スピーカ／アンプ）	

×垂直480）の低反射広視野角液晶パネルを採用，高輝度バックライトシステムにより高輝度400cd/m²を実現している。さらに，色ノイズを低減する「ディジタルコムフィルタ」や映像帯域を10MHzまで広げた「広帯域ビデオクロマIC」，液晶パネルの階調性を高める「パネル適応型ガンマ補正回路」などの高画質化技術を採用している。また迫力のあるサウンドが楽しめるよう，BOSE社製の40W高出力・大口径フルレンジスピーカ，および高出力20W＋20Wのパワーアンプとを採用し，美しく鮮明な映像と高出力で高音質なサウンドとの融合が実現できた。

（2）大画面液晶テレビとスピーカとのデザインコーディネイト

15型液晶テレビとステレオスピーカをデスクトップスタイルでシステム化，液晶テレビ背面にアンプを設置する事でインテリアとしてもすっきりとしたデザインに仕上ている。

また液晶テレビのフロントパネルは高級感あふれるアルミ製でシルバー，ミラーの2色カラーバリエーションから選択できる。

（3）システム発展性

液晶テレビには通常のテレビ放送に加え，高画質DVD画像が楽しめる「DVD映像入力端子」，「ビデオ入力」，「S映像入力」などを装備し，ビデオデッキやDVDプレーヤなど各種映像機器とのシステムアップが可能である。

パワーアンプはオーディオ入力3系統，出力1系統を装備，CDプレーヤやDVDプレーヤなど各種オーディオ機器から直接入力することで非常に高音質なサウンドを楽しむ事ができる。

むすび

本稿では，高画質・大画面液晶ディスプレイテレビ「ウィンドウ」と，BOSE社のアンプ／スピーカの大迫力サウンドとを一体化した液晶AVコンポについて紹介した。今後，ますます大型化，高画質化が進むと考えられる液晶テレビを核として新たなシステムアップ商品を開発していく所存である。

謝辞

本商品を開発するにあたりご尽力頂きました関係各位に深く感謝致します。

（1999年6月15日受理）

〈お問い合わせ先〉
AVシステム事業本部　液晶システム事業部
第2商品企画部
〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地
電話（0287）43−1131（大代表）